

# 企画県土警察常任委員会資料

(平成24年3月15日)

[件名]

- 平成23年中の警察署協議会について ..... 1  
(警務部総務課)
- 災害警備訓練の実施について ..... 2  
(警備部警備第二課)
- 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について ..... 3  
(警務部会計課)

警 察 本 部

## 平成23年中の警察署協議会について

平成24年3月15日  
警察本部  
(警務部総務課)

### 1 警察署協議会

警察署協議会は、警察署の管轄区域内における警察の事務の処理に関し、警察署長の諮問に応ずるとともに、警察署長に対して意見を述べる機関（警察法第53条の2第2項）

### 2 警察署協議会の開催状況

協議会名	開催状況	委員定数74人	年間開催回数
鳥取警察署協議会		17人(10人)	4回
郡家警察署協議会		5人(2人)	4回
智頭警察署協議会		5人(2人)	4回
浜村警察署協議会		4人(1人)	4回
倉吉警察署協議会		11人(5人)	4回
八橋警察署協議会		6人(3人)	4回
米子警察署協議会		12人(5人)	4回
境港警察署協議会		6人(2人)	4回
黒坂警察署協議会		8人(3人)	4回

※ ( ) は女性で内数 ※委員平均年齢57.7歳（平成23年12月末現在）

### 3 警察署協議会の意見等を警察業務に反映した主な事例

#### (1) 交通事故防止対策

児童の通学路になっている交差点について、委員から「建物で見通しが悪く、通学児童への安全対策が必要で危険な交差点がある。」旨の提言があり、道路管理者と協議を重ね、路面に減速マークを設置するなどの措置を講じた。

#### (2) 振り込め詐欺被害防止広報

委員から、「振り込め詐欺防止広報を継続して実施してはどうか。」との提言があり、地元自治体等の協力による防災無線やケーブルテレビの広報放送等により、振り込め詐欺被害防止のための広報活動を行った。

#### (3) 悪質商法等の手口を分かりやすく解説したカレンダーの配布

委員から、「悪質商法の手口を知らせることが抑止になる。」との提言があり、地元自治体の協力により悪質商法等の手口を分かりやすく解説したカレンダーを作成し、全戸配布した。

#### (4) 防犯カメラの設置

委員から、「駅の安全対策を推進しなければならない。」との提言を受け、警察署協議会長と警察署長の連名による防犯カメラ設置の要望書をJR駅管理者に提出したところ、防犯カメラが設置された。

# 災害警備訓練の実施について

平成24年 3月15日  
警 察 本 部  
(警備部警備第二課)

## 1 概要

平成23年3月11日発生 of 東日本大震災から1年を迎えるにあたり、鳥取県沖断層を震源とするマグニチュード7.2の地震が発生、県内各地で震度6強から震度4を観測、沿岸部に津波警報（大津波）が発表されたとの想定により、指揮態勢の早期立ち上げ、被害情報の収集、部隊運用など初動警察活動の実施要領を確認するため訓練を実施した。

## 2 訓練日時

平成24年3月8日（木）午前11時から午後零時の間

## 3 場所

- 特別災害警備本部設置訓練  
警察本部総合指揮室及び各警察署
- 現地指揮所設置及び救出救助訓練  
警察学校グラウンド

## 4 参加者

約100名

※ 警察本部（特別災害警備本部要員・生活安全部航空隊・警備部機動隊・中国管区警察局鳥取県情報通信部）及び各警察署

## 5 主な訓練項目

- 警察本部「特別災害警備本部」及び現地指揮所設置訓練（機動隊等）
- 救出救助訓練
- ヘリテレ等による情報収集訓練

【特別災害警備本部設置訓練】 【座屈ビルからの救出救助訓練】 【現地指揮所映像送信訓練】



一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

警察本部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	摘要
警察会計課	鳥取県警察航空隊 庁舎・格納庫 新築工事(建築)	鳥取市 湖山町西 四丁目	株式会社 ジューケン  代表取締役 石田 正美	165,795,000円	平成23年6月22日 ～ 平成24年2月29日	平成23年6月21日	
				(変更後契約額)  170,437,050円  〔 (増額) 4,642,050円 〕		(変更契約年月日)  平成24年2月27日	